



春夏秋冬

『不眠』

第10回支部定期総会も終わり、会員の皆様には一年後の再会をお互いに楽しみにしながらのひとときと思います。

さて、中国地方も6月10日には梅雨入り宣言があり、一ヶ月後には「夏本番」となります。その夏ともなれば、よく耳にする悩みが「睡眠不足」です。「夜の蒸し暑さで眠れない」とか、「年をとると、よく眠れない」や、「朝早く起きてしまう」との悩みが会話に混じります。

『ケースは異なっても、加齢とともに睡眠時間が短くなる高齢者の睡眠の特徴を理解していないことが原因の、不眠の悩みが少なくないことが分かっています。』と、専門家は話しています。

これまでの、「眠りの常識」よりも自分に合った睡眠を知ることが大切、とアドバイスしています。また、長い時間眠ろうと拘りすぎ、寝つけない人が多い、とも指摘しています。

厚生労働省が3月に発表した『快適な睡眠のための七カ条』では、必要な睡眠時間は10代では8〜10時間、50歳までは6〜7時間、60歳以上は6時間弱と、年齢が高くなるほど睡眠時間は短くなるのが普通だとも、指摘しています。

シャープ社友会
広島支部会報
ひびき 第27号

1面	春夏秋冬
2〜3面	定期総会報告
4〜5面	春の旅行ア・ラ・カ・ル・ト
6〜8面	HOW DO YOU DO
9〜11面	寄稿・投稿・同好会参加余閑
12面	社友短信

社友会広島支部長 出口 昌孝

睡眠時間は、8時間ほどがよい、とよく聞きますがこだわらなくてもよい。日中、しっかりと目が覚めているかどうかが、睡眠が足りているかどうかの、目安となるのです。高齢者の、眠りの特徴を知らずに、睡眠時間の長さを気にし過ぎて、早く寝よう何時に寝ようこだわると、寝付きの悪さに悩む一因にもなります。

眠くないのに、無理に眠ろうとする意気込みがかえって、頭を冴えさせることになるからです。名古屋大名誉教授の、太田先生は『眠くなつて床に入る』よう、勧めています。軽い読書をしたり音楽を聴いたり、自分なりのリラクセス法で静かに過ごすとよいそうです。

また、睡眠薬代わりの寝酒を楽しむ方もありますが、夜中に目覚める原因になったりして、かえって眠りの質を低下させます。

快適な睡眠にとって、大事なものは光です。

人間の体は、朝の光を浴びて脳が1日の始まりを認識し、同時に翌朝の目覚めに対して何時間後には眠りに入るといったリズムを持っています。

焦らず自分のペースで、自分なりの「体内時計」に時刻を刻み、不眠撃退で快適生活を営むよう心がけましょう。

今年も真夏の夜の

2003年サマーフェスティバル

イベント内容 (予定)

- 従業員・協力会社による夜店ゲーム大会
- 中島尚樹のトークショー
- ダンスパフォーマンス
- キャラクターショー
- アカペラコンサート
- ラッキープレゼント (抽選)
- 打ち上げ花火

日時 8月 2日 (土)
(雨天の場合 中止)

場所 会社第3工場グランド

イベント 開幕 午後5時
閉幕 午後9時

ただ、不眠の陰に病気が隠れていることもあり、激しい寝や、寝ている間の足のびくつきとかがあつた場合は、早めに専門医の診断をうけることが必要です。

第10回定期総会 全議案 提案どおり承認

平成15年度 スタート

広島支部10回定期総会が5月16日(金)に、会員52名の出席のもとに開かれました。同時に、紅葉会第9回総会も行われ、総会後の懇親会は合同での開催になりました。社友会広島支部総会には、通信システム事業本部 庄野総務部長及び重政総務部副参事 労働組合から、影井広島支部執行委員長にご出席をいただきました。議事の内容や決定事項は、別途「定期総会議事録」をご参照ください。

□遠隔地から出席の方々

上杉 強さん
江川 朝昭さん
越智 光夫さん

□今年度の慶祝対象は次のお二方

喜寿 山田 順さん



古希 小幡 友幸さん



□平成15年度役員体制

支部長	出口 昌孝
副支部長	吉久 清春
代表幹事	相馬 實
総務担当幹事	西尾 弘
会計担当幹事	中野 英勝
広報担当幹事	車角 裕規
企画担当幹事	大久保 進也
同好会担当幹事	細井 博文
同	河上 国男
同	川田 正勝
会計監査	山口 春香



祝辞をいただいた庄野総務部長(上)と影井支部執行委員長



□退任役員
吉岡 秀卓 (副支部長)
松浦 義弘 (会計担当幹事)



第10回定期総会にご出席のみなさん 5月16日 ラポール広島



□紅葉会の新年度役員
今回、役員に澤田 瞳さんと北垣内千代子さんの二名が加わり、代表委員に坂本 美恵子さん、委員に徳永照子さん山多 和子さん、川田 芙美子さんが担当されます。また、会計監査は窪田宮子さんが担当です。
左は、第9回紅葉会総会に出席された皆さん。

□今回、役員を退任されたのは副支部長の吉岡秀卓さんと、会計担当幹事の松浦 義弘さん。
補充に伴い、前頁のとおり担当を一部変更しております。
□ノンアルコールではありますが、恒例により、もつとも若い新入会の湯浅 勝成さんお『乾杯』から、懇



親会が始まりました。



□これも恒例の、総会初参加の方々を紹介します。
紙面の都合と、写真のミスショットもあって、全員の「デビュー」はムリでした。お詫びします。



□秋の1泊親睦旅行
11月初旬に実施を予定し、現在企画担当幹事が、鋭意検討を重ねています。
8月度社友会役員会で決定し、9月上旬には参加のご案内を、お届けします。
・旅行先 九州方面
・テーマ 温泉&グルメ

春の親睦旅行 ア・ラ・カ・ル・ト

特別史跡 国宝 重要文化財 旧閑谷学校 と 武蔵の里



旅行初参加の二人を紹介
長谷 正勝さん(上)と菅 和映さん(下)



□ 梢をわたる風の音。砂利を踏む音を除けば、小鳥のさえずりのみ。

□ その中で、講堂から響く朗々と漢詩朗読の声。

「子曰く、……」。あれは確か『論語』で「孔子」ではないか。その途端、半世紀をタイムスリップして、自分の受けた「漢詩」の授業の記憶と重なってしまった。

□ 出口の受付で聞いたなら、岡山県西大寺高校の新入1年生で、毎年の行事だそう。それにし

ても、敷物はあったが正座しての授業には、感心した。

□ 結果として、終日小雨の降る天候でした。

足元が悪いと、それだけでも減入る感じですが結構、楽しい一日を過ごさせていただきました。

□ 昼食は、西の屋なるドライブイン風のレストラン。いわばバスツアー御用達の、団体専門。

席に着いて、蓋を開けるまではかなりの期待が持てる印象でした。結果は書きません。

□ 旧閑谷学校でもそうでしたが、桜は満開で車窓からも川土手や神社仏閣などの桜に、ずいぶん出会いました。

□ NHKの「大河ドラマ」は偉大です。放送が行われるその一年は、ドラマの舞台となった土地が「観光ブーム」に爆発するそう。



□ もっとも、吉川「武蔵」があまりに有名なもので、虚構と史実がごちゃ混ぜになっているが、岡山県大原町周辺では官民挙げて「武蔵のふる里」を盛り上げている。

□ 智頭急行線には、宮本武蔵駅なんてものもあるぞ。

□ 「武蔵の里」に着いたら、雨

傘が出迎えてくれました。このときは、雨足がやや強くなっており「ありがたい」と思いました。

□ ボランティアガイドさんに先導され、入ったのが「武蔵資料館」。入館料500円。

□ 謳いは、「今ここによりみがえる宮本武蔵の遺墨・遺品」とありまして、もうひとりの武蔵・美術家としての側面、とありました。真贋の鑑定などと、硬いことを云わなければ、どこかで紹介されたのを見たことのある作品もありました。

平成15年4月12日 紅葉会企画 社友会共催

□案内されたのは、武蔵生誕の地・生家の跡とか、そばを流れる小川で顔を洗ったとか、その手のたぐいのビューポイントでした。

□笑劇「決闘巖流島」を見せてもらいました。

□登場人物三名。脚本・演出・出演すべて「武蔵の里」の従業員だと自己紹介がありました。

□もちろん下敷きは吉川「武蔵」。巖流島を十数分に短縮して大いに笑わせてくれました。小次郎のいでたちや、長剣の扱いてもサマになっていましたし、武蔵の木刀も、櫛を削った風に見えました。



□両雄剣を構えて、記念写真に収まるサービスに応じてくれました。
□出演料はゼロだそうで、帰りにバスに乗るとき見たら、衣装のまま、駐車場の整理をしていました。一日20回以上、演じるそうです。天気が良ければ屋外がステージです。
□帰途には、いつものようにお土産調達もあって、高速道では適宜の休憩をはさみ全員出発時と同じく元気に、帰宅しました。おつかれさま。



釣り

4月大満足 5月極めて不満

時期に差あり
腕より運まかせ

4月23日 小潮

そろそろ、メバルの季節も終わりに近づいています。例年、5月ごろまでがシーズンなのですが、今日はどんな展開になるのか期待の一日の始まりです。

午前5時半出港。

今月のニューフェイスは、猪飼さん。最後の職場は、総務部保安担当。大阪から広島へと、長いシャープ人生の中で、多様な職場を経験したベテランです。

その猪飼さんの奥さんが、「海越」の出身で釣行のときの道筋にあたります。



今回はバッチリの田村さん。良形のメバルをトリプルで！？ 思わずニコリ。

その海越に、猪飼さんとよく釣りに行った思い出があります。

さて、今回の釣果ですが平均よりはるか「上」でした。いつもの船頭さんが風邪で体調悪く、船頭の息子さんの船で出港したのですが…。

さすが！でした。メバルのポイントを熟知し、潮の頃合と合わせ流れに乗る操船の巧みさも加わり、満足できた一日になりました。

しかし、同じ仕掛け同じポイントで、我々が1匹上げる間に船頭は2〜3匹上げるのは、やはり技術の差なんでしょうか。

おかげで、一人当たり大型のメバルだけで20匹ほどのお土産になりました。

5月21日 中潮

今日の参加は、これまでの最多の9名です。

グラウンド
ゴルフ

松岡さん「止り」を二回

新年度に入ってから活動状況を少し報告します。

メンバー10名は変わらず、第三工場グラウンドでプレーしておりません。

5月23日は久しぶりに晴天に恵まれて、最初は軽く練習ラウンドとしてまわり、2ラウンド目をスコア一記録してみました。



初参加の猪飼さん。写真はなぜかアジ！！

5時半出港です。

すでにメバルシーズンは終わったのか。あたりがありません。船頭さんも、あちこち実績のあるポイントに変わってくれますが、状況は変わらず今ひとつの貧果です。

結局、一人当たり中・小のメバル合わせて20程度になりました。いつものように、船頭さんの本職での底引きから、コウイカ・タコ・カレイ・シタビラメなどのお土産をクーラーに収め、体面を保ちました。

船頭さんいわく、この時期腕より運。釣果にムラあり。明快でした。

(川田 記)

というようなプレーが3回と絶好調でした。

当日は中野さんも止りを1回記録され、気分の大変良い日となりました。

注 止りとはホールへ1回で入れることです。そしてスコアは総打数からマイナス3の特典が与えられます。

(河上 記)

平成15年度
第1戦～第3戦の成績(NETスコア)

順位	第59回		第60回		第61回	
	参加者	par	参加者	par	参加者	par
1	吉久	-8	嵐	-6	稲場	0
2	山口(剛)	-7	山本(善)	-5	奥村	+2
3	原田	-3	原田	-5	山本(昭)	+2
4	松本(邦)	-2	相馬	-1	岩永	+3
5	小谷	-1	稲場	-1	車角	+6
6	嵐	0	山本(博)	0	津郷	+6
7	山本(博)	0	松本(全)	0	高見	+7
8	松本(全)	0	出口	+1	山本(博)	+7
9	小林	+1	松本(邦)	+1	河上	+7
10	山内	+2	小谷	+2	松本(邦)	+8
11	河上	+3	小林	+2	嵐	+9
12	山本(善)	+3	岩永	+3	西尾	+9
13	勝山	+3	赤穂谷	+3	山口(春)	+10
14	川野	+3	山内	+3	堀	+11
15	出口	+4	徳永(文)	+3	松本(全)	+11
16	稲場	+4	山本(昭)	+3	森本	+11
17	明石	+5	勝山	+4	鈴木	+12
18	松浦	+6	植木	+4	出口	+12
19	徳永(文)	+7	車角	+5	山本(昭)	+12
20	相馬	+8	佐々木	+5	山内	+13
21	岩永	+10	山口(剛)	+6	徳永(文)	+14
22	津郷	+11	杉山	+7	相馬	+14
23	山本(昭)	+12	大和	+7	吉久	+16
24	佐々木	+21	山口(春)	+7	相馬(幸)	+19
25			喜田	+8	川野	+20
26			明石	+9	佐々木	+20
27			西尾	+11	御船	+21
28			増本	+13	山口(剛)	+22
29			津郷	+13	杉山	+25
30			吉久	+21	山本(善)	+26
31					原田	+29

N.P 嵐 山口(剛) 河上 嵐 明石 小林 嵐 車角 御船
相馬 山内

ゴルフ

第61回コンペ 雨中・霧中で接戦

第60回記念大会 5位までがアンダーで

第59回コンペ。昨年11月実施のコンペが、思惑はずれの寒波と6番グリーンペースダウンでストレスの残ったリベンジとして再挑戦のコース選択でした。

今年のハンディ改定もあって結果は、素晴らしいアンダーパーの優勝となりました。

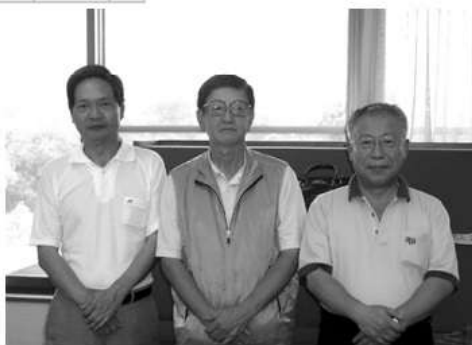
第60回記念大会。当日は心配した雨予報が外れ、時折薄日も差す五月日和の好天となりました。

記念大会の賞品目当て?ではないでしょうが、優勝6アンダーから5位までがアンダーパーをマーク。以下、1ストロークを競う接戦になりました。

第61回コンペ。初めてコンペを開催するコースで、しかも悪天候、加えて濃霧により30ヤード先が見えないホールが3ホール続くなど、全ホールが雨中戦で結果はパープレイの優勝でした。

写真左 第60回記念大会の1～3位
写真右 第61回コンペの1～3位

かった?今回の優勝はまさしく実力!と、表彰式での外野の話題でした。一方、今年からハンディ改定ルールが変更され、アンダーパー優勝者の次回優勝のチャンスが、少し遠のきました。そのためか名誉より実益を選択した?実力者が現れ、これからの益々面白い結果に、期待しています。(出口 記)



囲碁・将棋

例会 毎月第1月曜日
碁盤新設も行う

4月以降、新たに江川さん、杉山さんという、段をお持ちのハイレベルのお二方をお迎えし、13名の所帯となり、更に元気な同好会になりました。

又、今回は新しい年度の援助金も頂きましたので、同好会の備品として相応しい一枚板の碁盤を購入し備品の拡充も図りました。

毎月第一月曜日・十時半社友会室にて例会日として活動を行っています。興味のある方は是非共観いてやって下さい。

次回定例活動日は七月七日です。



(山口 記)

恒例第二十回記念大会

同好会員の「相馬さん」が優勝

恒例となったこの大会も、回を重ねる毎に参加人数も増え、今大会は過去最高の三十人(社友会十七名、紅葉会七名、会員夫人六名)の参加者を得て五月十七日賀茂ボールにて開催。

今回の初参加者は、社友会の松本さん、新人の喜田さんとその夫人及び勝山夫人、紅葉会の三宅さん、木原さん、星野さん、永井さん、の合計八人。

一方、同好会員の新田さん、小幡さん、森本さん、坂田さん、原田さんの五人は都合が悪く残念ながら今回は不参加。

参加者と気藹々の中、セレーンを使って第一ゲームの試合を開始。

各レーンで熱戦が繰り広げられ、第一ゲームが終了。この時点での上位者は、一位がハイゲーム(一七五点)をマークした紅葉会の坂本さん、二位が一七二点の相馬会員、三位が一六五点の勝山会員、以下、西尾会員、牛田夫人、吉久会員、喜田会員が一六三点、一五九点で続きトップとのピン差は十六点と逆転可能範囲。

そして、第二ゲームでは調子を維持した相馬会員が逆転優勝。

坂本さんが準優勝となり、三位は一八二点のハイゲームをマークした松本さん(社友会)。

四位は二ゲーム目を頑張った川田さん(紅葉会)、五位は安定したスコアを維持した牛田夫人、六位はハイスコア組の意地を見せた藤田会員がそれぞれ入賞した。

また、前回優勝の吉岡会員はハンデの影響もあつてか下位に甘んじた。

尚、今大会の平均スコアは一三九点で、基準の一五〇点を下回る大会でした。

【入賞者の顔触れ】

- ◇優勝 相馬 實(社友会) 三三九点
 - ◇準優勝 坂本美恵子(紅葉会) 三二二点
 - ◇第三位 松本 邦彦(社友会) 三一九点
 - ◇第四位 川田芙美子(紅葉会) 三一七点
 - ◇第五位 牛田 峰子(夫人) 三一五点
 - ◇第六位 藤田 喜弘(社友会) 三一三点
 - ◇HG賞 松本 邦彦(男性) 一八二点
 - ◇HG賞 坂本美恵子(女性) 一七五点
- 〔注〕得点はハンディキヤップを含む

次回の二十一回大会は、九月二十一日(土)に開催を予定しています。初参加者にも優勝のチャンスが大いにあります。

(吉岡 記)



第20回記念大会に参加の皆さん

歩こう会大阪本部行事に参加して

広島支部あるこう会 小幡 友幸

私は小説好きで、五木寛之氏の「風の王国」を読み、その中で竹之内街道の事が書かれておりました。

そのくだりが心に、残っており、去年チラシに竹之内街道を歩くを見て早速参加したのでした。

これまで、その時の感動を引きずっており、たまたま大阪本部のホームページの歩こう会の3月のプランを見たら、近く飛鳥竹之内街道を歩くという有りました。

気持ちの昂ぶりを覚え、世話役の濱川氏に参加を持ち掛けました。

大阪まで行くのは気が進まないようでありましたが、重ねて強くせまり広島支部で、参加をすとの事で決めていただきました。

皆さんに提示しましたが、矢張り大阪までとなると、一丁の足を踏むとなり、私・濱川氏・相馬夫人と三人で参加することになりました。

当日は前夜からの雨で、どうかと危ぶまりましたが、天気予報で小止みになるとの、大阪本部からの連絡で行く事にしましたが、中止なれば大阪までのドライブだとして、出発しました。

朝5時前に出発し、集合場所である上ノ太子駅には少し遅れましたが、そこで待って頂いた、大阪本部の皆さんに歓迎を受け、紹介されてから歩き始めました。

まず聖徳太子の菩提寺である、叡福寺に行きそこで住職さんから、聖徳太子との謂れの説明を受けました。

そこから近くの飛鳥資料博物館を見学し、そこで昼食を済ませました。次の竹之内歴史資料館を目差しました。

そこまでの道が、古代のロマンあふれる道であり、歩きながら東広島のとくらべて、羨ましく思いました。

途中で竹之内街道歴史資料館長さんが、お休みの所をわざわざ説明を道々に、ユーモアたっぷりにして下さり、皆さんの笑い声が絶えませんでした。

竹之内街道資料館に着いて、休みの所を開けて下さり中を見学させて頂きました。

そこで解散となり、世話役の榊貞夫氏から、皆さんの前でねぎらいの言葉

を受けて大阪本部の皆さんと別れました。

そこから車を止めた、叡福寺迄歩いて帰り帰路に就きました。

大体12キロは歩いたと思います。濱川氏は旧知の人と逢われ、そのなかで40年振りに逢われた人も居られたとか。

又、相馬夫人も奈良にはおられたが、ここは初めてですと言われました。満足された、思いました。

小幡はいうにおよばず、我が儘を聞いてくれた濱川氏。相馬夫人どうも有り難う御座いました。

そして歓待をもって、世話をして下さった大阪本部歩こう会の皆さん、有難うございました。

この事は社友会本部ホームページの「あるこう会」のページに載っています。興味のある方は、のぞいて見てください。

広島支部あるこう会

小幡 友幸



本部ホームページ URL <http://www4.kcn.ne.jp/~shayukai/shayukai/>



投稿

銀河鉄道

相馬 實さん

皆さん「銀河鉄道」ってご存知ですか？
といっても松本零土のアニメ「銀河鉄道999」ではありません。

ここに紹介するのは日本の大地を走る
実在の鉄道なのです。

社名を「IGR」いわて銀河鉄道株式会社
といい、旧JR東北本線の岩手県内の盛
岡〜目時間(82 km 15 駅)にて、平成14年
12月1日に営業を開始した、岩手県を
中心とした「第3セクター方式」の鉄道
会社のことです。

何となく夢のある名前と変則的運営
に惹かれ、皆さんに概要を紹介しようと
思いました。

東北新幹線の盛岡以北への延長は、並
行する在来線をJRから経営分離する
ことが認可条件とされたため、JR東北
本線の盛岡〜八戸間は、東北新幹線の
開通(IGRの開通日に同じ)と同時に別
会社に経営移管され、岩手県内は「銀河
鉄道」として発足しました。

なお、青森県内の目時〜八戸間は青森
県を主体とする別の第3セクター「青い
森鉄道」が受け持っています。

では盛岡〜八戸間は全くJRと関係
無くなったかというところではなく、貨
物列車及び寝台特急はいまだに走ってお
り、JR花輪線は盛岡〜好摩間で銀河
鉄道に乗り入れるという変則的な運営

になっています。

なお前例として「しなの鉄道」(平成9
年10月1日)が旧信越本線の軽井沢〜
篠ノ井間をJRより引き継いでいます。

一番気になる社名の「銀河鉄道」は一
般公募により決まりましたが、岩手県出
身の宮沢賢治(明治29年〜昭和8年)の
童話「銀河鉄道の夜」に由来しています。

でも、JR寝台特急「カシオペア」が走る
路線区でもあり、アニメも連想され全
ての年代層に興味を持ってもらえるの
も含まれています。

岩手県の生んだ偉大な先人に思いをは
せ、県内を走る鉄道に夢を託した県民の

心が滲み出ている様に思えます。



更に興味をお持ちの方は「銀河鉄道」の
HP <http://www.igr.jp> 及び
岩手県のHP <http://www.pref.iwate.jp/>
“(まちづくり)交通”もご覧下さい。

注1) IGR: Iwate Galaxy Railroad
注2)「銀河鉄道」の名前を取り入れたところは他
に東京のバス会社、東京と高松の劇団等
があります

注3) 岩手県出身の有名人: 石川啄木、新渡戸
稲造、金田一京助、原敬、米内光政 等。

寄稿

広島支部の皆さんへ

赤穂谷 住蔵さん

今年の3月末に、退職いたしました
が、連休が続いているような感じが
しております。

この度、明石さんのお世話で、コン
ペに参加させていただきました。

お逢い致しました皆さん、大変お
元氣そうで、昔と全く変わっておら
れない感じがいたしました。

コンペの成績を見ましても、私が
記憶しているスコアとあまり変わっ
ていないようですね。

私もかなりゴルフをしてみました

が、結果的には昔と同じ程度の成績
に終わりました。(パートナーに合わ
したかも知れません。)

何年ぶりの安芸C.C.コースレ
イアウトも忘れていました。

OBも出まして、大変難しく感じ
ました。

大阪へ帰宅してから、コースを思
い出しましたので、再度チャレンジ
してみたい感じです。

●ゴルフとはこんなもので、再チャ
レンジすればスコアが良くなるよ



5月19日 撮影

うな気分は、誰もが持っているので
はないでしょうか。しかし、甘くない
ですね。

突然の参加にも温かく迎えていた
だき、皆様に御礼を申し上げます。
チャンスがあれば、又、特別参加さ
せてください。お願い致します。

大阪へ来られる機会がありましたら、アレンジします。是非ご一報
ください。

社友会広島支部 10周年を記念して

社友会会長 幸 實

社友会広島支部の皆様、今回の総会が10周年をお迎えになるこのことで、誠に慶賀の至りでございます。

心より祝辞を申し上げます。
本来であれば、ご祝辞と共に皆様とお会いすべき所と存知ますが、残念ながら今回は日程が取れずに誠に申し訳ございません。

シャープ電子手帳の記録によれば、私の広島との関係の始まりは、1967年1月（昭和42年）に、無線事業部 広島工場第3技術部長の辞令を受けたことに始まります。

広島工場の建設委員の一人として、八本松の地のラジオ工場の建設のために皆様と共に奮闘致しました。

翌年には、栃木にテレビ、ステレオ工場が建設され、1969年（昭和44年）8月1日付けで、（兼務）ステレオ展開委員の辞令を受けており、音響事業本部として、現在の広島工場の基本形が完成いたしました。

広島工場で働く従業員の皆様は、特に仕事に熱心で品質も良く研究心も旺盛でした。当時は振り返り、その一つ二つをご紹介いたします。

シャープに勤務している人は、地域の人の羨望のまどでした。普段の街中でも「シャープの作業服」を着て誇らしげに歩く従業員も多くおりました。

産機事業本部で開発した当時の「電卓」は、部品点数が多く生産に困難を極め増

産が出来ず広島工場で生産のお手伝いすることになりました。

広島工場の従業員全体で「品質第一」を目標に頑張りました結果、産機でのテストで優秀の折り紙が付きました。

生産時間も約3割減り、「さすが生産手法に歴史をもつ事業部は、違」と幹部をうならせました。その手法が全社で有名になって私が「電卓生産技術部長として1970年10月に産機事業部転勤の辞令」を受けて、広島工場から離れる運命になりました。本人は、もう少し広島で働くつもりで西条に家を建築中でしたが、完成後3ヶ月しか住めませんでした。

社友会広島支部の皆様は、今でも結束が固く、お互いに情報を交換しながら生活をエンジョイされておられます。今後も益々社友会を通じての交友を深められます会になりますよう期待申し上げます。祝辞に代えさせていただきます。

また、支部長様をはじめ役員皆様方の益々のご健勝を祈念いたしております。
（この文章は、総会の席上で出口支部長より代読させていただきました。）

同好会の活動強化に 諸兄の参画を

3人集まって、新たな同好会を！

定期総会に続く懇親会で、同好会の新設や、既存同好会への参加を担当幹事よりお願いしました。

皆さんからの、ご意見では新設候補として、マージャン・カラオケ・写真・オーディオ・社交ダンスなどが挙げられました。

しかし、同好会に善悪は有りませんし、好きか嫌いかで云えば好きなものが無いかもしれません。

『3人寄れば同好会』でいいのではないのでしょうか。

最多会員数を誇る「ゴルフ同好会」でも、クラブを一度も手にしたことのない会員には、少し敷居が高いでしょう。

これから始めたい「何か」は同好の方々を知ることから始めなくてはなりません。

同好会担当幹事は、この段階からお手伝いします。

現 行 同 好 会 の 概 要	あるこう会	近隣のウォーキングコースを歩く。春は桜、秋は紅葉を訪ね、県外にも足を伸ばす。
	囲碁・将棋	現在は、社友会室での会員相互の対戦に留まる。会員数増大に伴い、環境整備を行っている。
	釣り	同好会では、唯一趣味と実益を兼ねる。昨年試みたが、釣り船上での釣魚試食イベントを定着させたい。
	ゴルフ	シングルさんもビギナーさんも、ハンディ以外は総て同じ条件で競う。だから、面白い。
	ボウリング	会員諸兄が、なお紅顔の面影を残していた時代、行列してまでボウリングをやった、のではないか。
	パソコン	今年から、ビギナーコースを設定。知識や経験を、分ち合うのが同好会のポリシー。
	グラウンドゴルフ	今年、対外試合に初挑戦！ グラウンドが変われば、スコアも変わる！
	新設同好会	平成15年度中に、3件以上の同好会を立ち上げたい。

社友短信

□前号でご案内した「春香一人展」。その山口春香さんは、ご存知のとおり、今年度から広島支部の役員も担当。現行同好会のすべてに加入し、囲碁・将棋同好会の推進リーダーも努める。

せっかく始めた「書画」の世界だから、これからも続けていきたい。もともと、本人がやめたとは、云っていないが。



□同じく、「油彩」と「ガラス工芸」で古典を開いた今井省吾さん。

絵画では、広島県美展・東広島市美展では常連で、在職中から、活動がつけられてきている。

釣り同好会に参加されているが、乗船までの道中に「ガラス」の話聞く機会があり、曰く、ガラスは化学と物理と経験プラス「勘」の世界のようだ。



中国新聞に掲載された記事

新会員のご紹介

平成15年4月1日～6月末入会

- | | |
|----------|-----------|
| 福田 健 さん | 会員No.2598 |
| 山根 行雄さん | 会員No.2611 |
| 湯浅 勝成さん | 会員No.2614 |
| 渡辺 大輔さん | 会員No.2622 |
| 山澤 純一さん | 会員No.2623 |
| 池田 征三郎さん | 会員No.2649 |
| 谷口 真貴男さん | 会員No.2656 |
| 荒木 康弘さん | 会員No.2662 |
| 堀 雅晴さん | 会員No.2665 |

6月末現在 社友会会員総数 2,382名
 広島支部会員数 145名



画廊「白壁」にて 6月8日

社友会室 再移転の動き

社友会室の再移転について、会社より申し入れがあり現在、社友会としての対応を提案しています。

再移転先 (計画) ラポール広島 内
レクチャールーム

移転時期 未定 (早ければ7月中旬)

現況との対比 やや狭くなる。
入退室の取扱いが変わる等

決定の詳細は、別途ご連絡します。

編集後記

□なんだか、「年金」がキナ臭い。物価指数にスライドして、支給金額を変動させる、のレベルを超えた地殻変動を予感させる。これはまさしく危機だと思ふ。

□支部結成10年を経過し、会員の最大年齢差は17歳となった。価値観やそして、体力差など諸々の「違い」が顕著に、具体的に見えてくる。それらを包含しつつ、社友会の存在意義を高める努力がさらに、重要になってくる。

□会報「ひびき」27号の校了にあたって、やはりマンネリ化だな、と自戒しつつこの項を書いています。日々新たに行きたいです。

(裕)